

URグリーンヒルズ六甲における社会的交流促進活動

地域交流機会創出の会「なごぶい」

代表：修士2年 菊池辰哉

指導教員：片桐恵子教授

活動のねらい

社会的孤立の予防を試みるため、主に高齢者を対象し、誰でも参加しやすいイベントを継続的に行い、地域住民同士がつながる機会や、学生と多世代交流の機会を提供することを目的とする。

イベントの実施



実施日：2023年2月5日
参加者：63名（グリーンヒルズ六甲にお住まいの方とそのお連れ様）
第1部：落語家による寄席
第2部：トークイベント
展示コーナー：学生（くじ引き）、UR都市機構、KIITO（コーヒー・お菓子の提供）



↑ トークイベントの様子



↑ くじ引きイベントの参加者と学生



↑ コーヒー・お菓子の提供(KIITO)

本活動への参加を通して、住民同士の「ゆるいつながり」が生まれることで、団地内での暮らしの満足感や安心感が高まるとともに、暮らしに困難を抱えた際に適切なサポートへと円滑につながりやすくなることが期待される。

今後の展望

イベントのテーマを変えつつ、引き続きグリーンヒルズ六甲の住民を中心としたイベントを考案・実施していく。さらに、神戸大学ウェルビーイング先端研究センターによるアンケート調査等の協力を依頼し、研究分野の発展に力添えいただく予定である。